

医工連携イノベーション推進事業 開発・事業化事業（ベンチャー育成）  
事後評価結果

1. 研究開発課題名 : バーチャルリアリティを用いた小児弱視訓練用  
プログラム医療機器に関する研究開発
2. 研究開発代表者氏名（所属） : 猪俣 武範（I n n o J i n株式会社）

<評価コメント>

小児用のヘッドマウンドディスプレイを利用した VR によるゲーム手法でのプログラム医療機器を目指すとして、PMDA 相談・RS 対面助言などを複数回実施している点は評価する。

一方で、特定臨床研究が開始できておらず、今後、保険償還も含めた産情課相談等を行い、本機器の臨床的意義がアピールできる評価項目を明確にされることを期待する。

以上